

安全・安心への取組みの徹底



全生産者を対象に毎年開いている安全・安心指導会。

生産者とJAが一体となり、安全生産へ取り組んでいます。

食品の安全への関心の高さから、安全・安心の確保はなくてはならない『不可欠要素』です。JA信州諏訪では、生産者とJAが一体となり、安全生産への取組みを行っています。

指導会の開催、農薬の適正使用の徹底、確実な栽培日誌記帳、産地自ら『安全性のPR』として、自主残留農薬分析、放射性物質検査を行い、消費者の皆さまへの信頼確保を進めています。

さらに環境に優しい農産物栽培の推進、GAP、減化学肥料・減農薬の実践を行い多面的な安全確保に向けた取組みを行い、安全安心の確保を図っています。



放射性物質の自主検査

品質向上へ向けて指導会などを開催。

丹念に育てられた野菜は、統一した規格に検査されることで品質の確保に努めています。また、生産者とJAが一体となり生産品目の作付け指導会、圃場巡回、出荷査定会等により生産技術、出荷技術の向上も図っています。こうした取組みのもと、消費地の皆様へ高品質で新鮮な野菜をお届けします。



菊の出荷規格を確認した出荷査定会